

コウガの森・共和から

園長 小林 崇

入園 進級 おめでとう

園の庭では半袖半ズボンで遊ぶ子どもたちの姿が見られ、新しい季節の訪れが感じられるようになりました。9名の新入園児を迎え、69名の園児と新たな年度を迎えられることを大変嬉しく感じています。

昨年度は園の新たな出発となった年でした。変化の多い年でしたが、18名の立派な卒園児を送り出すことができ、一生懸命な職員の日々の努力と園に対する保護者の皆様のご協力に感謝しているところです。

2年目となる今年は、安定した教育・保育を目指して、①かしこい身体を育てること、②保育・成長を伝えること、③職員を育てることを大切にしていきたいと考えています。

園では安田式遊具を使った運動遊びなど、子どもが熱中して、楽しく身体を動かす活動を大切にしてきました。今年度も丈夫なかしこい身体を育てる保育を大切にしていきます。

「よく動き、よく食べ、しっかりと休む」という基本的な生活リズムを大切にしながら、運動遊びや散歩などの課外活動、給食の充実やクッキングや畑の体験などの食育活動に引き続き力を入れたいと考えています。

昨年度の保護者アンケートでは、園に苦情・要望を言いにくいという意見をいただきました。アンケートを受けて、ブログや写真を通じて日常をみる頻度や担任と顔を合わせる機会を増やすよう努力してきました。

今年度は南門に園のインフォメーションセンターを設置することとお誕生日会やECCなどの公開を行なう予定です。園の情報が伝わりやすく、要望が言いやすい環境づくりと子どもの成長が共有できる機会をつくっていききたいと考えています。

また、今年度も2名の新卒保育教諭を迎え、新しいメンバーでの教育・保育の始業となります。昨年度から毎月1回の職員研修を行なってきましたが、今年度も外部講師による研修を園内で実施します。園長として、職員の働き甲斐や成長の機会の保障はとても大切なことと考えています。

1人ひとりの職員がスキルアップを果たし、保護者の皆様に安心していただけるように職員の教育に力を入れたいと考えています。

信頼できる園づくりを目指して努力して参りますので、職員ともども1年間、どうぞよろしくお願いたします。